

「学びの道しるべ」

心	こころと心のつながりを大切にし、ともに歩みます。
知	まなんだことを活かして勇気をもって挑戦します。
健	つよく健やかに生きていきます。
創	のびゆく社会をみんなで協働して創ります。
共	こまつと世界の未来を切り開きます。

令和2年度

学校経営計画及び学校評価計画書

小松市立 第一小学校

学校長 吉田 明生

1 経営理念

子どもの成長を認め合える学校づくり

- ・知・徳・体の調和がとれ、未来をたくましく生き抜く児童の育成をめざす。
- ・学校研究(授業改善)を核として、学び合い、主体的に学習する児童の育成をめざす。
- ・児童の成長を見逃さず、一人一人のよさを伸ばす。
- ・教育環境を整え、地域・保護者から信頼される安全・安心な学校をつくる。

2 教育目標

「心身ともに健康で、学ぶ意欲と認め合う心をもった、豊かな実践力のある児童を育成する」

3 中長期的経営目標

(1) 学校の現状と課題

- ① 児童の「学力の向上」「人間関係力の向上」「体力の向上」を課題とし、丁寧な分析とベクトルを合わせた具体的かつ組織的な取組が求められる。
- ② 業務改善につながる「居心地のよい職員室」づくりの推進が求められる。
- ③ 多様な児童一人一人のきめ細かな理解と的確な支援を課題とする。特に、特別支援教育及び外国につながる児童支援のさらなる推進が求められる。
- ④ 社会に開かれた地域と共にある学校づくりが求められる。

(2) 目指す成果

- ① 「い」いきいきと学ぶ子(学力)
…主体的に学習に取り組み、達成感や意欲をさらなる学びにつなげる姿
- ② 「ち」力を合わせる子(人間関係力)
…自他を尊重し、互いに認め合い協働してよりよく生きようとする姿
- ③ 「の」のびのびと育つ子(健康・体力)
…健康や安全について正しく判断し、自他の命を大切にする姿
- ④ 「こ」こまつを愛する子(郷土愛)
…学校やふるさとを愛し、大切にすると共に、未来に向かってチャレンジしようとする姿

(3) 教育成果を高める教職員組織の在り方

- ① 【人権感覚豊かな教職員】一人一人の児童を大切にし、誠実に職務を果たす。
- ② 【学ぶ教職員】豊かな教養と人間性を備え、互いに切磋琢磨し絶えず自己研鑽に努める。
- ③ 【協力・協働する教職員】チームの一員として学校運営に積極的に参画し、互いに認め合い助け合う。
- ④ 【信頼される組織】家庭・地域との連携を深め、地域と共にある学校づくりを行う。

4 目標達成のための具体的な手立て

①組織的な学校運営

- ・学年集団、若手集団、学校組織等チームで気持ちを一つにして協働する。
- ・学校研究を中心とした授業づくりを教師が楽しみ、指導力を高める。
- ・「居心地のよい職員室」づくりを推進し、職場環境を整え、教師の仲間意識を高める。

②学びの力

- ・教師の関わりを工夫して日々の授業において児童がわくわくする授業づくりめざす。
- ・知識・技能の確実な習得のために、スキルタイムや家庭学習習慣形成、読書活動に取り組む。
- ・主体的・対話的で深い学びを取り入れ、問題解決力の向上に努める。

③豊かな人間性

- ・生徒指導の3機能を推進し、温かな学級づくりと共感的人間関係づくりを推進する。
- ・深い児童理解に基づき一人一人の児童に的確な支援を行う。
- ・道徳教育・キャリア教育の充実を図る中で、児童の成長を見逃さず、適切な評価を積み重ねていく。
- ・特別活動を工夫して楽しい学校づくりを行い、児童の自己有用感を育む。

④たくましい心と体

- ・体力や運動能力の向上に向け、体力テストを活用して体育の授業や体育的活動の充実を図る。
- ・食育・健康教育を推進し、自らの健康や食に関心を持ち、健康づくりの習慣化を図る。

⑤家庭・地域との連携

- ・地域の教材や人材の積極的活用を通して、児童が生き方や将来を考える機会とする。
- ・家庭と連携して基本的な生活習慣を確立させると共に、関係機関と連携し安全教育を推進する。